

マイナンバー対応避難者支援システム 「マイ避難所DX」



2. マイ避難所DXとは



避難所の情報を可視化し、受付や集計、報告等などの防災業務をDX化するためのサービス

本システムを導入することにより、住民は空き避難所を発見、適切に避難ができ、受付もスムーズに。自治体職員は受付が簡略化され、防災本部にて迅速な情報把握や正確な判断、適切な備蓄配備をすることができます。

※現在開発中のサービスとなります



<管理画面>



<ユーザー登録画面>

7-1. 主な機能（職員管理画面）

 ユーザー管理	管理者（防災本部）と作業員（現場担当者）の権限ごとにIDとパスワードを設定してユーザーを作成、管理することができます。
 避難所マップ	マップ上で避難所の基本情報、避難者情報を作成・管理することができます。 作成された情報は一つのマップ上に表示され、現場で受付・入力された避難者の情報は自動で更新、リアルタイムで詳細な状況を確認できます。
 防災備蓄マップ	マップ上で防災備蓄情報を作成・管理することができます。在庫情報も入力でき、緊急時は管理者権限で各避難所へ割り当て配送指示し、現場担当者は受け取り後にステータス変更することで防災備蓄の配備状況が可視化されます。
 避難者受付	避難所毎に発行するQRコード生成（ユーザーが事前登録、QRコード読み込み）、マイナンバーまたは免許証の読取チェックイン機能、手入力（紙で受付したもの）に対応しており、受付混雑を解消できます。
 お知らせ	管理者権限では作業員に向けてシステム内で画像やテキストを表示できるお知らせを配信することができます。現場を混乱させないため、あえて一方通行のお知らせのみ可としています。
 定型レポート	現場担当者は定型の報告書形式を使ったレポートをスマホから簡単に作成し、報告することができます。報告書は決められた形式で時系列に表示されるため、管理者は判断材料として、また外部に発信するための各種数値集計に使用することができます。

※上記は基本機能となります。自治体様ごとの要望についても承っておりますのでご相談ください

7-2. 主な機能（ユーザー画面）



マイ避難所登録

メールアドレスとパスワードを設定してユーザー登録し、氏名、世帯主名、生年月日、性別、血液型、住所、電話番号、留意事項、マイ避難所（候補を3つ）など必要な情報を設定できます。



避難所マップ

マップ上で避難所の位置、受け入れ可能人数や避難所種別等の基本情報、現在開設しているか、また避難人数等の状況を確認できます。



避難所受付

本サービスにログイン後、避難所に張り出されているQRコードを読み込むことで簡単に受付が完了します。自動で血液型や留意事項（持病や服用中の薬等）が共有されるため、避難備蓄などの適切な管理に役立ちます。



他サービス連携

既に運用中の防災アプリ他のアプリやWEBサービス内にボタンとURLを設定していただくだけで本サービスとの連携が完了し、住民の方にご利用いただくことができます。
（単独で利用することも可能です）



その他オプション

当社が提供している別サービス「パース」をご導入いただくと、上記マイ避難所DX機能はもちろん、お知らせや防災に関する記事コンテンツ、イベント情報の発信、防災ガイドブックをアプリ内で表示、よくある質問など様々な機能が使える「防災アプリ」も含む提供が可能です。

デジタル田園都市交付金も活用可能なサービスです

基本価格	導入費（税込み）	月額利用料（税込み）
30,000世帯未満	現在開発中につき、要ご相談ください	
30,000～200,000世帯		
200,000世帯以上		
オプション：パズ防災アプリ	導入費（税込み）	月額利用料（税込み）
基本機能	220,000円	22,000円
外部メール配信連携	220,000円～	0円
メール報告機能	100,000円	11,000円

- 導入費用には、マイナンバー及び免許証を読み取るためのリーダー機器費用が含まれます
- 月額利用料にはサーバー維持費、保守費が含まれますが、インターネット通信料などは含まれません
- カスタマイズが発生した場合、上記金額にカスタマイズ費用が発生します（入力項目等軽微なものを除く）
- オプションのパズ防災アプリをお申込みいただくと、防災アプリとマイ避難所DXをワンセットで住民に提供することができます

管理画面から自由にメニューを設定できる防災アプリ

防災アプリ
ホーム画面



メニューはいつでも
自由に変更可能

様々な
テンプレート機能



使用例：防災コラム、
ハザードMAP（PDF）

オプション：
メール配信連携



既存の防災メールと
自動連携可能

オプション：
メール報告機能



落石、道路陥没など
危険個所の通報に◎

11. よくある質問、お問い合わせ先

Q

自治体のルールや流れに合わせてカスタマイズは可能ですか？

A

住民の登録情報など一部の項目は導入基本費用内で調整が可能です。機能的なご要望についてはまずご相談のうえ、別途見積もりでの対応となります。

Q

個人情報を扱うと思いますが、セキュリティ対策は大丈夫ですか？

A

本システムの開発・運用パートナーはプライバシーマークほか、情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格「ISO/IEC 27001:2013」、およびその国内規格「JIS Q 27001:2014」の認証を取得していますのでご安心ください。

Q

システムを利用するパソコンやタブレットの条件はありますか？

A

パソコンやOSの指定はありませんが、ブラウザは「Microsoftedge」または「GoogleChrome」の最新版をご利用ください。ただし、サポートのきれいているような一部PCやタブレットでは正しく動作しない場合があります。

ほか、疑問・ご要望等ありましたら、
お気軽に下記お問い合わせください。



株式会社G - P l a c e

東京支社：東京都中央区日本橋浜町3-26
浜町京都ビル3F

TEL：03-3663-8745 FAX：03-3639-8744

WEB： <https://locapo.jp/>
MAIL： kssp@g-place.co.jp

大阪支店：大阪市淀川区宮原四丁目1番14号
住友生命新大阪北ビル13F

TEL：06-6210-6666 FAX：06-6210-6667

「ひと」と「まち」をつなげて住みやすい社会をつくる

1968 年の創業から一貫して、全国自治体のごみ減量促進をはじめ、近年の日本社会の状況に応じた ICT を活用した自治体のサービス向上を後押し

<https://gomisuke.jp>

ごみ分別アプリ構築サービス



約 160 自治体で 250 万人が利用する

ごみ分別を推進してごみを減らすアプリ

<https://tabesuke.jp>



食品ロス削減

フードシェアリングサービス

食品ロスになる前に地域住民とお店で
シェアするマッチングプラットフォーム

<https://pr.sodai-sys.jp>



粗大ごみインターネット
受付システム

キャッシュレス対応の自治体 DX を支援する
Web システム

<https://pr-c.locasta.jp/>



地産地消支援サービス

地場農作物の直売所などと地域住民をつないで、
地域振興を支援するサービス

<https://perze.jp>



自治体向けプラットフォームアプリ

課題に合わせて自由にカスタマイズ可能な
住民とのコミュニケーションを支援する自治体アプリ

おもてなし Suite



住民からの問い合わせ対応

AI チャットボット

住民からの問い合わせを、職員にかわって
AI チャットボットで答えるサービス



無料ごみ分別辞典構築パッケージ

品目毎にごみの出し方を検索できる「ごみ分別辞典サイト」
を無料で簡単に構築できる Web サービス



ごみ袋流通支援サービス

指定ごみ袋取扱店からの注文受付や在庫管理等が
できるシステムを Web で提供するサービス